

(別紙4(2))

事業所名 たみの里一長泉

## 目標達成計画

作成日: 令和5年 1 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	身体拘束に対する知識を現場で活かせるようにしていく。(スピーチロック等)	研修で得た知識を確実に現場で活かせるようにしスピーチロックとなりそうな場面では職員同士しっかりと注意できる環境を作る。	リーダーを中心とし職員同士で注意できる環境の構築の為声掛け及び随時職員に指導を行っていく。また、定例会にて実際の現場での状況を振り返り環境が醸成できるようにしていく。	6ヶ月
2	35(13)	年3回防災訓練を実施しているが、水害を想定した訓練も年1回実施できるようにしていく。	3か月に1度水害を想定した訓練も実施していくようにする事と職員全員が避難経路及び消化活動の手順を確実に災害時対応できるようにする。	防災訓練の際毎回通報訓練と、防災設備管理の方にも来ていただき、消火器の使用方法等を指導していただき消化活動等も円滑に行えるようにしていく。また、呼集訓練を定期的に行い、事業継続計画がしっかりと運用できるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。